

初夏の講演会

放送大学コラボ公開講演会
共催：放送大学 福岡学習センター

認知症予防のコツはお口にあり ～口腔ブレインサイエンス～



『歯と脳って関係しているの?』

超高齢社会を迎え、認知症が急増することが予想されていますが、近年歯周病などの口腔感染症が認知症の起因・増大因子として注目されています。

本講演では、提唱する「口腔ブレインサイエンス」という新たな理念を解説し、口から脳を守る科学的な知見ならびに具体的な口腔ケアをわかりやすく紹介します。

講師：武 洲(タケ ヒロ)氏 九州大学大学院 歯学研究院 准教授



2018年 6月 24日 (日)

13:00 開場 13:30 開演 15:30 終演

宗像ユリックス 会議室 1

(〒811-3437 福岡県宗像市久原 400)

【入場無料】ただし、事前申し込みが必要です。
電話でご予約ください。(0940-37-1425)

※未就学児入場不可。(託児サービス無)
※定員に達し次第終了。

<予約開始日>

5月2日(水)～(先着150名)

◆講師プロフィール

中国東北部、吉林省長春市出身。建築専門家の父、元体操選手の母のもと、基礎の理念と忍耐力を身に付けて育った。本が大好きな少女で小説家を夢見ていたが、将来を案じた両親の薦めで理系に進んだ。白求医科大学(現吉林大学医学部)入学し(歯科専攻)、卒業後は同大学附属病院の歯科専門医師として10年間勤務。1996年、基礎医学を深めるため、日本へ留学。九州大学歯学府博士課程修了後、学術振興会外国人特別研究員、助教、講師を経て、2010年より現職。長年に渡り歯周病を含む末梢慢性炎症の脳機能に及ぼす影響について研究を行い、2017年、歯周病菌成分がアルツハイマー様病態を誘発、その関与する原因酵素を特定した研究成果は、国内外から注目を浴びている。国内外に女性研究者ネットワークを持ち、中国各地の大学の客員教授も務める。